



田村市立都路中学校

学校だより 第29号

令和7年11月14日（金）

発行責任者：校長 佐藤 仁

TEL : 0247-75-2009

めざす生徒像：自らの志を語り、目標に向かって主体的に努力できる生徒

めざす学校像：志を育む学校 学び合い、高め合う学校 信頼され、愛される学校

なぜ、勉強するのだろう？

教育相談が終わりました。保護者の皆様には、お忙しい中来校していただき誠にありがとうございました。定期テストや高校受験をふまえ、面談内容は学習に関するこに多くの時間が割かれたかと思います。教育相談をチャンスとし、これまで以上に家庭と学校が連携して子ども達の学習を見守り、支えていきたいと考えておりますのでよろしくお願ひいたします。

さて、生徒の皆さんに質問です。タイトルにあるように、なぜ、勉強するのでしょうか。

「テストでよい結果を残すため」、「中学校卒業後の希望進路実現」、「勉強が楽しいから」、「ライバルに負けたくないから」、「先生や親がうるさいから」、「ゲームをやりたいから」など、理由は様々かと思います。ポジティブな理由かネガティブかの問題はありますが、勉強へのモチベーションを上げるという意味ではどれも正しいです。できれば前向きに勉強に取り組んでほしいですが…

数年前ですが、「なぜ、勉強するのだろう？」という問い合わせに対する母親の答えが話題になりました。私も読んでみて「目からうろこ」のような感覚を覚えました。

子どもを前にして、母親が机にコップを置いてこう答えました。

「算数」を学べば、この中に200mlの水があるというように、数字で“見える”ようになり



「理科」を学べば、この水は水素と酸素からできていることが知れる

「社会」を学べば、この水がどこから来たのかがわかり、そして世界にはこのきれいな水を飲むことができない人たちがいることが知れる

「美術」を学べば、この水の反射を綺麗に描く事ができるようになるし

「音楽」を学べば、同じコップでも水の量で音を変えられることにも気づける

「技術」を学べば、このコップがどんな素材でなぜ漏れないかがわかり、人の“創造”的な”すごさ”を知ることができる

「保健体育」を学べば、この水が体にどれだけ大切な命の正体が見えてくる

「道徳」を学べば、この水を誰かと分け合うことの大切さを学べて、思いやりの心が育つ

「国語」を学べば、今私が話した“全部の意味”を正しく理解できるようになる

「英語」を学べば、この話を世界中の人と分かち合えるようになる

でももし、何も学ばなかつたらこのコップの中にあるのは「ただの水」で終わる

だから勉強するの この世界をただ見ているだけの人生で終わらせないために

『余命半年の教師が息子に言った「深すぎる」勉強の本当の意味』より

深いです。勉強をして知識や技能を得ることで、ただの「コップの水」を様々な視点からとらえることができるようになる。それは世界観や人生観をも変えてくれる可能性がある。生徒の皆さんには目の前にせまつた定期テストの勉強が、将来、もののとらえ方や考え方大きな影響を与えて人生を豊かにしてくれたりすると考え、前向きに勉強してほしいと思います。

インフルエンザ感染急拡大 注意を

インフルエンザの感染が県内で拡大しており、県は昨年より約1ヶ月早く「警報」水準に入ったと発表しました。これまで以上に、規則正しい生活や手洗い・うがい、人が集まる場所でのマスク着用など、基本的な感染対策を心がけたいと思います。